

令和4年6月22日

福島市議会  
議長 真田 広志 様

会派名 真結の会  
代表者名 会長 鈴木 正実

### 令和3年度政務活動費収支報告書等訂正届

福島市議会政務活動費の交付に関する条例に基づき交付を受け、令和4年4月28日に提出した「令和3年度政務活動費収支報告書等」について、訂正の必要が生じたため、次のとおり訂正について届け出ます。

#### 1 訂正の理由

令和4年度に計上すべき経費を誤って令和3年度に計上したため

#### 2 訂正内容

事務費のうち令和4年4月に使用したPCリース代83,484円並びにカラー複合機リース代24,300円を減額するもの。

#### 3 収支内訳書の訂正

(1) 収入 政務活動費 10,100,038円 (利息38円を含む)

#### (2) 支出

項目	金額 (訂正前)	金額 (訂正後)	備考
調査研究費			
研修費	16,880	16,880	
活動旅費			
広報費	5,030,717	5,030,717	
広聴費			
要請・陳情活動費			
会議費			
資料作成費			
資料購入費			
事務費	1,936,709	1,828,925	107,784円減額
合計	6,984,306	6,876,522	
収支差引額 (返還)	3,115,732	3,223,516	107,784円返還

【マニュアル】様式第17号

4 証拠書類等の訂正

(1) 現金出納簿

先に提出しました「現金出納簿」(総括)並びに「現金出納簿」支出科目(事務費)につきまして、見え消しにより訂正を行います。

①訂正内容

[現金出納簿(総括)]

令和4年4月4日 番号82 支出金額83,484円を0円に訂正

令和4年4月7日 番号83 支出金額24,300円を0円に訂正

当該箇所を訂正し、余白に訂正年月日と訂正者の記載し、押印を行います。

なお、差引残額の訂正部分については押印を省略します。

[現金出納簿 支出科目(事務費)]

令和4年4月4日 番号82 支出金額83,484円を0円に訂正

令和4年4月7日 番号83 支出金額24,300円を0円に訂正

該当箇所を訂正し、余白に訂正年月日と訂正者を記載し押印を行います。

なお、差引残額の訂正部分については押印を省略します。

(2) 証拠書類

支払証明書をコピーし、余白部分に訂正内容と訂正年月日を訂正者を記載し、押印します。

なお、支払証明書の原本は、令和4年度の収支報告書に使用します。

5 返還について

訂正により収支差引額が107,784円増額となります。

返金額107,784円を添えて届出ます。

【福島市議会政務活動費の交付に関する条例】

別記様式 その1（第7条関係）

政務活動費収支報告

令和4年4月28日

福島市議会議長 真田広志 様

会 派 名 真結の会

代表者名 会長 鈴木正実

令和3年度政務活動費収支報告について

福島市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項に基づき、別紙のとおり令和3年度政務活動費収支報告書（令和3年4月～令和4年3月分）を提出します。

【福島市議会政務活動費の交付に関する条例】

別記様式 その2 (第7条関係)

政務活動費収支報告書

令和3年度政務活動費収支報告書

会 派 名 真結の会

1 収 入

政務活動費 10,100,038円 (うち預金利息38円)

2 支 出

(単位 円)

項 目	金 額	備 考
調査研究費		
研 修 費	16,880	参加費
活 動 旅 費		
広 報 費	5,030,717	会報他
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
資料作成費		
資料購入費		
事 務 費	<del>1,828,925</del> <del>1,936,709</del>	複合機等のリース等
合 計	<del>6,876,522</del> <del>6,984,306</del>	

3,223,516

3 残 額 3,115,732円

注 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

令和4年6月22日 訂正

齋藤 正臣

## 現金出納簿

支出科目( 総括 )

(No. 1 )

年月日	番号	収入金額(円)	支出金額(円)	差引残額(円)	支出内容
3 4 1	1		3,300	△3,300	クラウドサービス利用料 (4/1~10/20)
4 5	2		92,340	△ 95,640	NECデスクトップPCリース (4/1~4/30)
4 7	3		24,300	△ 119,940	カラー複合機リース (4/1~4/30)
4 15	4	5,400,000		5,280,060	政務活動費(4月~9月分)
4 27	5		1,015,250	4,264,810	会報印刷・折込(第7号)
4 27	6		2,550	4,262,260	NHK受信料 4、5月分
4 28	7		144,100	4,118,160	事務用品購入
5 6	8		92,340	4,025,820	NECデスクトップPCリース (5/1~5/31)
5 7	9		24,300	4,001,520	カラー複合機リース (5/1~5/31)
5 10	10		18,549	3,982,971	複合機トータルサービス (3/21~4/20)
5 17	11		176,550	3,806,421	会報レイアウト リニューアル制作費
5 17	12		176,550	3,629,871	会報制作・撮影(第7号)
5 26	13		16,974	3,612,897	事務用品購入
6 4	14		92,340	3,520,557	NECデスクトップPCリース (6/1~6/30)
6 7	15		24,300	3,496,257	カラー複合機リース (6/1~6/30)
6 10	16		21,505	3,474,752	事務用品購入
6 10	17		9,535	3,465,217	複合機トータルサービス (4/21~5/20)
7 5	18		92,340	3,372,877	NECデスクトップPCリース (7/1~7/31)
7 7	19		24,300	3,348,577	カラー複合機リース (7/1~7/31)
計		5,400,000	2,051,423	3,348,577	次葉へ

## 現金出納簿

支出科目( 総括 )

(No. 2 )

年月日	番号	収入金額(円)	支出金額(円)	差引残額(円)	支出内容
前頁計		5,400,000	2,051,423	3,348,577	前葉より
3 7 12	20		6,527	3,342,050	複合機トータルサービス (5/21~6/20)
7 12	21		2,550	3,339,500	NHK受信料 6、7月分
7 12	22		9,573	3,329,927	電話料金 5月請求分
7 12	23		9,573	3,320,354	電話料金 6月請求分
7 12	24		11,550	3,308,804	ホームページ更新
7 12	25		1,019,557	2,289,247	会報印刷・折込 (第8号)
8 1	26		11,000	2,278,247	ホームページ更新
8 4	27		92,340	2,185,907	NECデスクトップPCリース (8/1~8/31)
8 10	28		24,300	2,161,607	カラー複合機リース (8/1~8/31)
8 10	29		4,950	2,156,657	複合機トータルサービス (6/21~7/20)
8 21	30	20		2,156,677	利息
9 6	31		92,340	2,064,337	NECデスクトップPCリース (9/1~9/30)
9 7	32		24,300	2,040,037	カラー複合機リース (9/1~9/30)
9 7	33		14,575	2,025,462	タブレット通信料 (4月~9月分)
9 7	34	△100,000		1,925,462	会派退会による戻入れ 9月分
9 10	35		4,950	1,920,512	複合機トータルサービス (7/21~8/20)
9 10	36		9,573	1,910,939	電話料金 7月請求分
9 10	37		9,574	1,901,365	電話料金 8月請求分
9 10	38		2,550	1,898,815	NHK受信料 8、9月分
計		5,300,020	3,401,205	1,898,815	次葉へ

## 現金出納簿

支出科目( 総括 )

(No. 3 )

年月日	番号	収入金額(円)	支出金額(円)	差引残額(円)	支出内容
前頁計		5,300,020	3,401,205	1,898,815	前葉より
3 9 10	39		176,550	1,722,265	会報制作・撮影(第8号)
9 27	40		3,792	1,718,473	事務用品購入
10 4	41		92,340	1,626,133	NECデスクトップPCリース (10/1~10/31)
10 7	42		24,300	1,601,833	カラー複合機リース (10/1~10/31)
10 11	43		6,516	1,595,317	複合機トータルサービス (8/21~9/20)
10 15	44	4,800,000		6,395,317	政務活動費 (10月~R4.3月分)
11 4	45		92,340	6,302,977	NECデスクトップPCリース (11/1~11/30)
11 8	46		24,300	6,278,677	カラー複合機リース (11/1~11/30)
11 10	47		4,950	6,273,727	複合機トータルサービス (9/21~10/20)
11 26	48		2,878	6,270,849	事務用品購入
12 6	49		92,340	6,178,509	NECデスクトップPCリース (12/1~12/31)
12 7	50		24,300	6,154,209	カラー複合機リース (12/1~12/31)
12 7	51		9,574	6,144,635	電話料金 9月請求分
12 7	52		9,574	6,135,061	電話料金 10月請求分
12 7	53		9,574	6,125,487	電話料金 11月請求分
12 7	54		2,550	6,122,937	NHK受信料 10、11月分
12 7	55		970,398	5,152,539	会報印刷・折込(第9号)
12 7	56		176,550	4,975,989	会報制作・撮影(第9号)
12 10	57		7,762	4,968,227	複合機トータルサービス (10/21~11/20)
計		10,100,020	5,131,793	4,968,227	次葉へ

## 現金出納簿

支出科目( 総括 )

(No. 4 )

年月日	番号	収入金額(円)	支出金額(円)	差引残額(円)	支出内容
前頁計		10,100,020	5,131,793	4,968,227	前葉より
4 1 4	58		83,484	4,884,743	NECデスクトップPCリース (R4.1/1~1/31)
1 7	59		24,300	4,860,443	カラー複合機リース (R4.1/1~1/31)
1 11	60		14,322	4,846,121	複合機トータルサービス (11/21~12/20)
1 19	61		△ 35,424	4,881,545	パソコンリース代返還金
1 31	62		22,000	4,859,545	ホームページ更新
1 31	63		11,000	4,848,545	ホームページ更新
1 31	64		9,900	4,838,645	サーバー・ドメイン料
2 3	65		9,574	4,829,071	電話料金 12月請求分
2 3	66		9,574	4,819,497	電話料金 R4.1月請求分
2 3	67		2,550	4,816,947	NHK受信料 12、R4.1月分
2 3	68		1,053,112	3,763,835	会報印刷・折込(第10号)
2 3	69		16,880	3,746,955	第38回地方×国政策研究会 (オンライン) 参加費
2 4	70		83,484	3,663,471	NECデスクトップPCリース (2/1~2/28)
2 7	71		24,300	3,639,171	カラー複合機リース (2/1~2/28)
2 10	72		4,950	3,634,221	複合機トータルサービス (12/21~R4.1/20)
2 19	73	18		3,634,239	利息
3 4	74		83,484	3,550,755	NECデスクトップPCリース (3/1~3/31)
3 7	75		24,300	3,526,455	カラー複合機リース (3/1~3/31)
3 8	76		13,200	3,513,255	タブレット通信料 (10月~R4.3月分)
3 8	77		2,550	3,510,705	NHK受信料 2、3月分
3 8	78		9,573	3,501,132	電話料金 2月請求分
計		10,100,038	6,598,906	3,501,132	次葉へ



現金出納簿

支出科目( 総括 )

(No. 5 )

年月日	番号	収入金額(円)	支出金額(円)	差引残額(円)	支出内容
前頁計		10,100,038	6,598,906	3,501,132	前葉より
4 3 8	79		200,750	3,300,382	会報制作・撮影 (第10号)
3 10	80		16,104	3,284,278	複合機トータルサービス (1/21~2/20)
3 28	81		28,799	3,255,479	事務用品購入
4 4	82		<del>83,484</del> <sup>0</sup>	<del>3,171,995</del> <sup>3,255,479</sup>	NECデスクトップPCリース (4/1~4/30)
4 7	83		<del>24,300</del> <sup>0</sup>	<del>3,147,695</del> <sup>3,255,479</sup>	カラー複合機リース (4/1~4/30)
4 11	84		12,808	<del>3,134,887</del> <sup>3,242,671</sup>	複合機トータルサービス (2/21~3/20)
4 28	85		9,572	<del>3,125,315</del> <sup>3,233,099</sup>	電話料金 3月請求分
4 28	86		9,583	<del>3,115,732</del> <sup>3,223,516</sup>	電話料金 4月請求分
計		10,100,038	<del>6,984,306</del> <sup>6,876,522</sup>	<del>3,115,732</del> <sup>3,223,516</sup>	

令和4年6月22日 訂正  
 斎藤 正臣

領 収 書 等 添 付 用 紙

No. ( 34-1 )

返納通知書・領収書

〒  
住 所 福島市五老内町3-1  
真結の会  
会長 鈴木 正実 様

令和3年度 所属 700100 議事事務局総務課  
会計 01 款 01 項 01 目 01 細目003 細々目 03 節 19  
細節 04 その他の補助金  
上記のとおり返納してください。  
令和 3年 9月 1日  
福島市長 木幡 浩

本領収書は、本印と照合の上でご利用ください。

金額	¥100,000 円
納期限	年 月 日
摘要	令和3年9月分政務活動費戻入れ（真結の会退会に伴う真田広志議員分）
返納場所	福島市収納金融機関 （ただし、本返納通知書はゆうちょ銀行では使用できません）

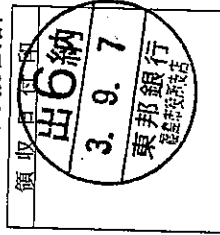
<お問い合わせ先>

福島市役所  
議事事務局総務課  
TEL (024)535-1111(代表)

上記の通り領収しました。

返納者 保管 C

福島市財務会計



# 現金出納簿

支出科目( 広報費 )

(No. 1 )

年 月 日	番号	支出金額(円)	累計額(円)	支 出 内 容
3 4 27	5	1,015,250	1,015,250	会報印刷・折込 (第3号)
5 17	11	176,550	1,191,800	会報レイアウト リニューアル制作費
5 17	12	176,550	1,368,350	会報制作・撮影 (第7号)
7 12	24	11,550	1,379,900	ホームページ更新
7 12	25	1,019,557	2,399,457	会報印刷・折込 (第8号)
8 1	26	11,000	2,410,457	ホームページ更新
9 10	39	176,550	2,587,007	会報制作・撮影 (第8号)
12 7	55	970,398	3,557,405	会報印刷・折込 (第9号)
12 7	56	176,550	3,733,955	会報制作・撮影 (第9号)
1 31	62	22,000	3,755,955	ホームページ更新
1 31	63	11,000	3,766,955	ホームページ更新
1 31	64	9,900	3,776,855	サーバー・ドメイン料
4 2 3	68	1,053,112	4,829,967	会報印刷・折込 (第10号)
3 8	79	200,750	5,030,717	会報制作・撮影 (第10号)
計		5,030,717	5,030,717	

該当するものに○(または✓)を表示します

5-1

- 振込金受取書(兼手数料受取書)
- 預金払戻請求書・預金口座振替による振込受付書(兼手数料受取書)

ご送付日 23年4月27日

お振込先 金数振替名(漢字)を左つめてご記入ください(東邦銀行の場合記入不要) 支店名(漢字)を左つめてご記入ください

銀行 銀行

東邦銀行あての振込 銀行以外の場合は○をお付けください。

東邦銀行  信金  信組  農協  その他

ご記入にあたってのお願い

- 太枠の中を黒ボールペンで強くご記入ください。
- 金額の先頭に¥マークをご記入ください。
- 濁点(・)、半濁点(゜)もマスを使用してご記入ください。

預金種目 振込項目に○をお付けください 1.当座 2.普通 4.貯蓄 9.その他

お振込金額 左つめてご記入ください

千	百	十	百	千	万	十	万	千	百	十	円
					¥	1	0	1	4	7	0

カタカナ カツインセキニシヤ

おなまえ(漢字) (株)アビス印刷 様

カタカナ マユノカイケイリセキニシヤ

おなまえ(漢字) 夏福の会 経理責任者 有藤 正臣 様

おところ 福島市五老内 3-1

日中ご連絡可能なお電話番号

消費税込手数料 円

¥	5	5	0
---	---	---	---

○振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。  
○やむを得ない事由による通信機器、回線の障害等によって振込が遅延することもありますので、ご了承ください。

株式会社 東邦銀行

株式会社 東邦銀行



収入印紙


1. 振込金受取書の場合、振込金+手数料5万円以上の場合200円貼付
2. 戻り金受取書の場合は不要
3. 当店の本人口座への入金時は200円貼付

当行をご利用いただきましてありがとうございます

# 請 求 書

2021年04月19日

福島市議会 真結の会 様



株式会社  
代表

〒960-8003 福島市森合字屋敷下6-1  
電話 (024) 559-1991

下記の通りご請求申し上げます。

合計金額 ¥1,014,700.-

伝票No. 38504

担当者

受注No	品 名	数 量	単 価	金 額	摘 要
0304109	会 報 vol.7	86,400	6.20	535,680	
	新聞折込料	85,950	4.50	386,775	
	小 計			922,455	
	消費税			92,245	
	合 計			1,014,700	

5-2

該当するものに○(または✓)を表示します

11-1

振込金受取書(兼手数料受取書)

預金払戻請求書・預金口座振替による振込受付書(兼手数料受取書)

ご指定期日  
R3年5月17日

お振込先	金融機関名(漢字)を左づめでご記入ください(東邦銀行の場合記入不要)		支店名(漢字)を左づめでご記入ください		銀行	支出 振 店 所
	東邦銀行あての振込 東邦銀行		銀行以外の場合は○をお付けください。 信金 信組 農協 その他			
お預金種目	該当項目に○をお付けください 1.当座 2.普通 4.貯蓄 9.その他	左づめでご記入ください	金額			
			十 億 千 万 百 万 十 万 万 千 百 十 円 ¥ 1 7 6 0 0 0			
お受取人	カタカナ	カフ" ) シンワクリエイティブ" セン タ -				
	おなまえ(漢字)	○ (株)進和クリエイティブセンター 様				
お依頼人	カタカナ	マユノカイ ケイリセキ ニンシヤ サ イトウ マサオミ				
	おなまえ(漢字)	真結の会 経理責任者 斎藤正臣 様				
おところ	福島市五光内 3-1		日中ご連絡可能な電話番号 [Redacted]			

消費税込手数料 円  
550

○振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。  
○やむを得ない事由による通信機器、回線の障害等によって振込が遅延することもありますので、ご了承ください。

株式会社 東邦銀行



収入印紙  
1. 振込金受取書の場合、振込金+手数料5万円以上の場合200円貼付  
2. 戻金受取書の場合不要  
3. 当店の本人口座への入金は200円貼付

当行をご利用いただきましてありがとうございます

# 請求書

請求日平成 23 年 5 月 16 日

〒 960-8601  
 福島市五老内町3-1  
 福島市議会議事堂真結の会様

**業務内容**  
 印刷物を中心とした企画プランニング、デザイン、コピーライティング、編集、取材執筆、撮影、イラストレーション、外国語翻訳、テープ起こしリライト、各種広告物、POP、出版、刊行物の企画・編集・制作、各種映像ソフトの企画・制作、OHP用紙、各種商業デザイン、各種販促の企画・設計・施工

ふれあひ株式会社  
 〒960-8601  
 福島市五老内町3-1  
 白進堂印刷所  
 入間 信  
 Phone (024)594-2152  
 Fax (024)594-594

取送日	品名	規格	数量	単価	金額	備考
	会報	13号ワイドカラー印刷費	1	160,000	160,000	612
				<b>合計金額</b>	160,000	
				<b>消費税等</b>	16,000	
				<b>税込合計金額</b>	176,000	

伝票No

上記の通りで請求申し上げます。[お振込先]

摘要

担当者名

該当するものに○ (または✓) を表示します

12-1

振込金受取書 (兼手数料受取書)

預金払戻請求書・預金口座振替による振込受付書 (兼手数料受取書)

ご送付日 R3年5月17日

金融機関名(漢字)を左づめでご記入ください(東邦銀行の場合記入不要) 支店名(漢字)を左づめでご記入ください

お振込先 銀行 出張所

東邦銀行あての振込 銀行以外の場合は○をお付けください。

東邦銀行 信金 信組 農協 その他

ご記入にあたってのお願い

- 太枠の中を黒ボールペンで強くご記入ください。
- 金額の先頭に¥マークをご記入ください。
- 濁点(・)、半濁点(゜)もマスを使用してご記入ください。

預金種目 左づめでご記入ください 金額

1.当座 2.普通 4.貯蓄 9.その他

金額: 十 億 千 万 百 万 十 万 万 千 百 十 円

0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0

消費税込手数料 円

5 5 0

おなまえ(漢字)

○ (株)進和クリエイティブセンター 様

カタカナ

カ フ ハ ヲ シ ン ワ ク リ エ イ テ ィ ブ セ ン

タ -

おなまえ(漢字)

真結の会 経理責任者 斎藤 正臣 様

カタカナ

マ ユ ノ カ イ ケ イ ソ セ キ ニ シ ャ サ

イ ト ウ マ サ オ ミ


おとところ

福島市五老内 3-1

日中ご連絡可能なお電話番号

[Redacted]

○振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。  
 ○やむを得ない事由による通信機器、回線の障害等によって振込が遅延することもありますので、ご了承ください。

 株式会社 東邦銀行



収入印紙

1. 振込金受取書の場合、振込金+手数料5万円以上の場合200円貼付
2. 原金受取書の場合不要
3. 当店の本人口座への入金には200円貼付

当行をご利用いただきましてありがとうございます



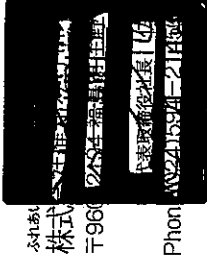
# 請求書

請求日 平成2021年 4月 14日

〒 960-8601

福島市五老内町3-1  
 福島市議会  
 真結の会 様

**業務内容**  
 印刷物を中心とした企画プランニング、デザイン、コピーライティング、編集、図柄執筆、挿影、イラストレーション、外国語翻訳、テープ起こしリライティング、各種広告物、POP、出版、刊行物の企画・編集・制作、各種映像ソフトの企画・制作、CIS計画、各種商業デザイン、各種催事の企画・設計・施工



株式会社 日建堂印刷  
 印刷センター  
 〒960-8601 福島市五老内町3-1  
 電話 (024) 584-1111  
 ファックス (024) 584-1112

担当者名

取	注	日	品	名	規	格	数	量	単	価	金	額	備	考
			会報	Vol.7	制作業務		1	枚			16000			
					(撮影会办)									
摘要											合計金額	16000		
											消費税等	1600		
											税込合計金額	17600		

伝票No. 04002

上記の通りご請求申し上げます。(お振込先)



この印刷物はユニバーサルフォントを使用しています。

写真：女沼とつし

# 真結の会

まゆのかい

まゆのかい  
真結の会  
綱領

市民の皆様と真に心をつ結び、人々が生き生きと、そして心穏やかに暮らせる県都・ふくしま、県境を越えた広域圏域のリーダーにふさわしい中核市・ふくしまの実現を目指す。  
市民の皆様と同じ目線に立ち様々な政策提言をするとともに、厳しい環境に取り巻かれている地方議会の在り方を見つめ直し真に開かれた、期待される議会を目指す。



阿部 亨

斎藤 正臣

川又 康彦

根本 雅昭

真田 広志

尾形 武

鈴木 正実

宍戸 一照

二階堂 武文

## 会長あいさつ

### 一丸となり 将来像実現へ

鈴木 正実

令和3年度がスタートしました。東日本大震災、東電福島第一原発事故から10年が経過しましたが、復興は未だ道半ばです。世界中で猛威を振るう新型コロナウイルス感染症もワクチン接種が始まったとは言え、供給などの見通しは不透明です。そし

て復興五輪と位置付けられた東京オリンピック・パラリンピックは3カ月後に迫りました。今や復興というより、コロナ五輪の様相ですが…。  
福島市は真の復興を目指し第6次総合計画をスタートさせました。目指すは人・まち・自然が調和する未来共創都市、そして世界へエールを送るまちです。この将来像の実現へ我々も一丸となってまい進する覚悟です。皆様の更なるご支援をお願いいたします。

### 3月定例会議の報告

令和3年3月定例会議は3月1日に開会し、令和3年度福島市一般会計予算等の議案48件及び報告1件が提出されました。

また、除染関連事業を除くと前年度比プラス14億1,200万円余、1.3%の増となり、過去最高の積極型予算となりました。さらに、会議の間中令和2年度一般会計補正予算等の追加議案12件が提出され、原案通り可決しました。今回は、二階堂武文議員が代表質問に立ち、鈴木正実議員、根本雅昭議員、真田広志議員、川又康彦議員の4名が、一般質問を行いました。さらに、予算特別委員会全体会では、斎藤正臣議員が総括質疑を行いました。

令和3年度当初予算は、一般会計が1,123億円、その他特別会計が56.1億1,200万円余、水道事業会計が104億7,100万円余、下水道事業会計が128億4,000万円余、農業集落排水事業会計が2億8,300万円余、総計で1,920億800万円余です。一般会計は前年度比マイナス47億円余、4.0%の減となりました。

口減少社会の到来、高度情報化の急速な進展による産業や個人のライフスタイルの多様化など、社会を取り巻く環境は大きく変化してきています。

### 総合計画の報告 審査特別委員会の報告

総合計画まわりの基本ビジョン審査特別委員会（総合計画審査特別委員会）は3月12日に設置され、15日に審査が行われました。

この様な厳しい時代の中、本市の新たなステージへの道筋を描き、その着実な実現に向け、令和3年度からの本市の新たなまわりの指針となる第6次福島市総合計画を策定しました。

東日本大震災や台風19号などの大きな自然災害に加え、原子力災害、新型コロナウイルスなどの新たな感染症の発生を背景として、安心安全に対する意識が高まっています。また、少子高齢化の進行に伴う本格的な人

# 常任委員会・予算特別委員会分科会の報告

福島市議会には4つの常任委員会があり、あらかじめ決められた担当所管について、少人数で集中的に審議を尽くすために設置された委員会です。それぞれが所管する事務の調査、議案、請願、陳情などの審査を行っております。なお、【 】内は、それぞれの常任委員会における当会派の所属議員名です。

## 総務常任委員会

【穴戸 一照・尾形 武・鈴木 正実】

【財務部】令和3年度当初予算にて、新型コロナウイルス感染症対応地方創生交付金10億2,600万円余を活用し、92事業13億900万円余で様々な新型コロナウイルス感染症対策関連事業を実施します。



【総務部】(仮称)道の駅ふくしまに防災資材を備蓄する倉庫を設置して防災危機拠点としての機能を高めます。また台風19号の避難者数5千人規模に合わせてテント型パーテーションを一人用など人数を組み合わせて備蓄、さらにエアベッドも新たに備蓄し避難者に寄り添った備蓄計画を立てます。【政策調整部】ふるさと納税は令和2年度から市産品やふるさと応援メニューを追加する等返礼品の内容を一新した結果、納税額は好調に推移していますが、令和3年度は目標額を10億円超として納税促進事業費4億3,000万円余を計上しました。

## 文教福祉常任委員会

【斎藤 正臣】

【子ども未来部】特定不妊治療(体外受精、顕微授精)を行うご夫婦の経済的負担を軽減するため、令和3年1月1日以降に治療が終了したのから、事実婚夫婦も該当、所得制限も撤廃することとし、治療費に対し助成金額を1回あたり30万円、1子ごとに6回の助成をするため、9,915万円余の事業費が採択されました。



【健康福祉部】『健都ふくしま』の創造を目指し、「一人ひとりの健康を応援する環境づくり」「地域の健康づくり」「職場の健康づくり」を三本柱として、市民総ぐるみの健康づくりを推進します。その中で、市民の健康的な食環境を整備するため、各団体から「適しお(塩)サポーター」を募集し、「適しお」取組の普及啓発や、食生活改善推進員による食に関する地域単位での講習会等を行うため、355万円余の事業費が採択されました。

## 経済民生常任委員会

【二階堂 武文・阿部 亨・川又 康彦】

【商工観光部】本市への企業立地の促進を図り、経済の発展及び市民生活の向上を目的として、福島市企業立地促進条例を見直すことになりました。内容として、市街化調整区域における対象エリア・指定路線に立地する該当施設も対象となるような民有地への誘導及び活用を図ること、現行の製造業、物流業、卸売業のほかに小売業を追加(ただし立地する事業所は製造工場など)し、対象業種の拡大を図ることなどであります。



【農政部】農業において事業継承、後継者については、重要かつ深刻な問題であるが、新年度予算編成において、新規就農拡大推進事業として、790万円余が計上されました。農業体験支援や、就農の初期費用の一部助成、メンター制度の導入(先輩農家による技術面でのサポートを行うこと)などであります。

## 建設水道常任委員会

【真田 広志・根本 雅昭】

【都市政策部】「新まちなか広場整備事業」46億5,600万円余。中心市街地の賑わい、市民交流、回遊軸の拠点として、令和3年度末の完成を目指し、「新まちなか広場」の整備を進めます。また、まちなか広場を指定緊急避難所に位置付け、防災広場として有効活用できるよう、隣接するパセオ自転車駐車場用地を取得し、公衆トイレと倉庫の整備を行います。



【建設部】「河川強靭化事業」4億1,000万円。頻発する豪雨災害や台風による浸水の予防及び被害軽減のため、新たな5か年計画で普通河川の整備を進めます。【環境部】「脱炭素住宅整備事業」3,300万円余。家庭における再生可能エネルギーの導入を推進するため、太陽光発電システムや蓄電池、電気自動車充電設備(V2H)、ホームエネルギーマネジメントシステム(HEMS)の設置費用の一部を助成します。

水素社会実現推進事業	300
脱炭素住宅整備事業	33,400
「ごみ減量大作戦」第3次展開	22,001
<b>3. 子育て世代に選ばれる、子どもに優しく、教育環境の整ったまち</b>	
出会いの場創出事業	2,759
結婚新生活支援事業	43,650
子育て世代包括支援センター「えがお」事業	12,612
特定不妊治療費助成事業	99,153
待機児童対策推進パッケージ	198,741
読解力向上推進事業	3,930
福島型オンライン授業	428,513
いじめ・不登校防止対策推進事業	5,313
<b>4. 高齢者や障がい者に優しい福祉のまち</b>	
地域包括支援センターの運営(22か所)	501,561
いきいきもりん体操・お口のもりん体操	2,753
障がい福祉サービス	4,422,309
児童発達支援事業	972,410
<b>5. 誰もが訪れたいくなる素敵な、温かい交流のまち</b>	
しゃがむ土偶ドキドキ事業	8,647

道の駅整備事業(子ども遊び場整備事業含む)	689,197
温泉地活性化事業	21,000
信夫山魅力向上推進事業	10,243
アフターコロナ訪日観光客受入環境整備事業	9,000
<b>6. 働き甲斐がきつと見つかる産業のまち</b>	
鳥獣被害対策強化事業	65,911
新規就農支援パッケージ	40,286
福島大学食農学類との連携	2,420
森林環境整備事業	21,090
第三者認証GAP取得等促進事業	2,000
スマート農業推進事業	500
第2期福島おおぞらインター工業団地整備事業(特別会計)	10,967
市場施設再整備計画事業(特別会計)	102,224
<b>7. 市民とともに力強く歩む県都福島市</b>	
公共施設予約システム導入	78,409
窓口手数料のキャッシュレス化	3,804
電子町内会モデル事業	600
幼稚園、保育所、放課後児童クラブ、子育て支援拠点のICT導入	84,270

(単位:千円)

## 令和3年3月定例会議代表質問 (抜粋)

3月5日(金)、令和3年3月定例会議の代表質問のトップを切って、当会派の二階堂武文総務会長が代表質問をし、木幡浩市長はじめ担当所管部長等が答弁しました。



▶代表質問を行う二階堂武文総務会長

はじめに、市長の新年度施政方針の中で、今議会で議決後スタートする「新総合計画」の今後5年間にわたるまちづくりへの決意を伺いました。

木幡市長が答弁。「コロナ禍の1日も早い克服に努めるとともに、これを変革のバネとして、ポストコロナ時代を見据えた新しい発想による社会づくりを進めます。また、連続テレビ小説「エール」や東京2020大会のレガシーを活かしながら、新しい復興創生ステージにチャ

レンジし、市政のグレードアップを図ってまいります。新総合計画に掲げた5つの視点を織り込んで、積極的に施策を推進し、市民の皆さまが誇りをもって住み続けたいと思うまちをつくり、そして、世界から支援をいただいていたまちから、災害が多発する世界の人々の励みになる「世界にエールを送るまち福島」を目指してまいります。

また、「福島らしさがあふれる観光の振興について」の中では、コロナ禍で苦境に立たされ

ている福島の3温泉地に関して、昨年の緊急事態宣言による一時停止となったGOTOトラベルの効果や課題を踏まえて、新年度の活性化にどう取り組んでいくのかを質問しました。

さらには、「市民待望の福島市文化振興条例の策定について」、「人」と「活力」があふれる農業の実現について」、「教育の質の充実について」など、合計19項目41の質問を1時間にわたりに行いました。

## 3月定例会議一般質問 (抜粋)

今回の3月定例会議において、当会派からは鈴木正実議員、根本雅昭議員、真田広志議員、川又康彦議員の4名が、当面する市政各般の課題について質問をいたしました。

### 道の駅の名称は道の駅ふくしま

オープンを1年後に控えた福島大笹生ICの道の駅の名称やオープンまでのイベントなどソフト面の整備状況を伺いました。市長は、名称については「福島」の名を有する県都として、県全体の発展、復興・創生に貢献する観点から「福島」を平仮名表記にした「道の駅ふくしま」とすると答弁。また同敷地内に整備する「屋内こども遊び場」については、今秋の完成後に愛称を募集すると述べました。6月にはフードコート出店者が決まるほか、オープン前にプレイベントを開催し、4年春の盛大なグランドオープンにつなげ地域振興の拠点とすると答弁しました。

### 市民の健康増進に向けた散策路の一層の整備を

コロナ禍の市民の健康増進に向けて、花見山・弁天山・小島の森・信夫山等の散策路をより一層整備することについて見解を伺いました。当局からは、「コロナ禍による運動不足やストレスによる免疫力の低下等が懸念される中、花見山などの散策路を市民の心身の健康づくりの場として、子どもからお年寄りまで多くの市民が利用しやすいコースとして充実させることが必要と考えており、併せて外出に不安を持っている市民もいるため、ソーシャルディスタンスを取り入れながら安全に健康作りができる方法を積極的に啓発してまいります」と答弁を得ました。

### 消防団員減少を防ぐため費用弁済の在り方検討を

1955年に200万人近くいた全国の消防団員は、2020年には過去最少の約81万8千人と急激な落ち込みを見せるなど、まさに「危機的状況」にあります。それら状況を踏まえ、福島市における更なる消防団員の減少を防ぐべく、直ちに報酬、手当等の見直しを含め処遇改善に努めるよう質しました。市長からは、「消防団員の担い手を確保するため、活動の実態に見合う費用弁済の在り方について検討を行う。特に、地震、風水害などの災害や捜索に出勤する際には長時間の活動となることから、段階的な引き上げ等を含め、消防団員の処遇改善を図る」との答弁を得ました。

### 雇用調整助成金の事業者負担分の助成を要望

コロナ禍により、売り上げ減少が顕著な観光業をはじめとした企業はこの1年間、雇用調整助成金を活用して雇用を守ってきましたが、社会保険料の事業者負担が重い負担になっています。4月以降、制度の段階的縮小が懸念される中、これまでの経済を回すという施策ではなく雇用を守る施策として事業者負担を助成する制度の必要性について市の見解を質しました。市では費用が莫大であり、雇用調整助成金については国の役割であるとの答えでしたが、他市で既に実施している補助制度の事例などを示し、事業者負担分の助成制度の実現を要望しました。



議会録画中継

今回の質問の全文内容は、福島市議会ホームページ【<http://www.city.fukushima.fukushima.jp/site/gikai/>】の「議会録画中継」でご覧いただけます。

## 当会派が提出した「要望書」が令和3年度の予算案に反映



真結の会は令和3年度予算編成にあたり、昨年11月に会派要望書を木幡浩市長に提出しました。東日本大震災、東京電力福島第一原子力発電所事故から10年、新型コロナウイルス感染症もワクチン接種により新たな局面を迎えると思われています。また、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会も開催される見通しです。一方、福島市にとっては、ポストコロナの新たな社会づくりという視点を含めた第6次総合計画がスタートする、非常に重要な年度でもあります。大きな転換点となる年度の予算編成にあたり、当会は福島市の将来像をすべての人が「住んでよかった」と実感できるとともに「快適な都市・ふくしま」の実現と捉え直し、多岐にわたる要望事項を取りまとめました。会派要望が反映された予算項目は右記の通りです。なお、詳細はQRコードからご覧ください。



1. 利便性が高く、活気あるまち	
福島駅東口地区市街地再開発事業	2,204,900
福島駅前交流・集客拠点施設整備事業	20,259
(仮称)市民センター整備事業	214,000
新まちなか広場整備事業	465,621
商店街等活性化イベント支援事業	30,000
地域公共交通活性化事業	15,680
働く女性応援事業	3,775
空家等対策事業	21,819
2. ウィズ・ポストコロナを意識した、暮らしやすい、安心・安全なまち	
若年者就職支援事業	6,215
PCR検査体制の強化	138,823
発熱外来、新型コロナ診療医療機関への支援	116,072
学校等ICT推進事業	156,771
地域防災力強化事業	1,968
災害時要援護者支援事業	15,399
消防団等被服整備事業	7,614
「古閑裕而音楽コンクール(仮)」の創設	269
旧広瀬座の再整備	36,586



これが「(仮称)市民センター」

1、2階にホールや講義室

福島市役所の新しい西棟(仮称)市民センター」の基本計画がまとまりました。老朽化した市民会館と敬老センター、学習センターの市民交流機能、会議室などの行政機能、議場や議会事務局など議会機能を複合化した施設です。災害時の避難場所としての利用も想定、免震構造を採用します。今年度の実施設計、4年度に着工、6年完成を目指します。

1、2階が市民フロア。一階には吹き抜けのエントランスホール、飲食スペース、大ホールが設けられます。大ホールは広さ約340㎡で、机、イスを並べたスクール形式で150人が利用可能です。中2階スペースには2階フロアまで吹き抜けとなっている小ホールが設けられます。広さは約150㎡で、スクール形式で80人が利用できます。2階には子育て関連スペース

ス、和室、講義室、工芸室、調理室などが設けられます。

3階の会議室は市民にも貸出し

3階が会議室フロアで大中小の会議室14室が設けられます。平日の日中は市役所各部署が会議室として使用しますが、平日夜間や土日、祝祭日など閉庁時には市民に貸し出す予定です。

4、5階が議会フロア 議場はフラットな床

4、5階が議会フロアで、4階には議会事務局、議長・副議長室、議員控室などが設けられます。5階は議場と4つの常任委員会室です。議場については将来の幅広い活用を想定し、床をフラットな構造としています。さらに移動可能な机、イスを採用する予定です。万が一の時には机、イスを片付け広いスペースとして利用できます。傍聴席には車いすに対応するスペースも設ける予定です。

令和3年春季福島市議会 議会報告会・意見交換会開催

- 5月10日(月) 午後2時▶午後3時 (清水支所)
- 5月10日(月) 午後6時▶午後7時 (飯坂支所)
- 5月12日(水) 午後6時30分▶午後7時30分 (蓬萊学習センター分館)
- 5月15日(土) 午後2時▶午後3時 (信夫学習センター)

新型コロナウイルス感染症対策として、例年より時間を短縮して開催します。また、来場される方は以下の点にご協力ください。

- 1 マスクを着用ください。
- 2 入場時は消毒液による手洗いをお願いします。
- 3 体温が37.5℃以上の方、体調のすぐれない方の来場はご遠慮ください。
- 4 連絡先として、氏名、住所、電話番号の記入をお願いします。

● 新型コロナウイルス感染症の状況により、中止になる場合があります。  
● 詳しくは、福島市議会ホームページをご覧ください。福島市議会事務局へお問い合わせください。☎024(525)3776

**尾形武**  
おがたたくし  
相談役

● 副議長  
● 総務常任委員

松川町浅川字大古内9番地  
TEL 5481-7683

**穴戸一照**  
しんどかずてる  
顧問

● 総務常任委員  
● 監査委員

荒井字上町裏10番地  
TEL 5933-1065

**鈴木正実**  
すずきまさみ  
会長

● 総務常任副委員長  
● 新庁舎西棟建設調査特別委員長

飯坂町平野字林添1番地の101  
TEL 5431-1218

**阿部亨**  
あべとむる  
政調会長

● 経済民生常任委員  
● 新庁舎西棟建設調査特別委員会副委員長

庄野字太夫内東9番地の14  
TEL 5931-2636  
http://abe-torunez/

**二階堂武文**  
にかいどうたけふみ  
総務会長

● 経済民生常任委員長

町庭坂字内町51番地の2  
TEL 5911-1138  
http://nikaidoune/

**真田広志**  
さなだひろし  
幹事長

● 建設水道常任委員  
● 新庁舎西棟建設調査特別委員長

松浪町1番15号  
TEL 5261-3201

**根本雅昭**  
ねもとまさあき  
総務会副会長

● 建設水道常任副委員長  
● 議会運営委員

渡利字七社宮39番地の1  
TEL 070-50921-6801  
https://m-nemoto.com/

**斎藤正臣**  
さいとうまさおみ  
政調会副会長

● 文教福祉常任委員  
● 議会運営委員

渡利字七社宮5番地の1  
ヴェルディーネ七社宮301  
TEL 5211-2342

**川又康彦**  
かわまたやすひこ  
副幹事長

● 経済民生常任委員  
● 議会運営副委員長

飯坂町字湯町25番地  
TEL 5421-4251

該当するものに○(または✓)を表示します

24-

振込金受取書(兼手数料受取書)

預金払戻請求書・預金口座振替による振込受付書(兼手数料受取書)

ご振込日  
3年 7月 12日

お振込先  
金融機関名(漢字)を左づめでご記入ください(東邦銀行の場合記入不要)  
支店名(漢字)を左づめでご記入ください  
銀行  
東邦銀行  
銀行以外の場合は○をお付けください。

ご記入にあたってのお願い  
■太枠の中を黒ボールペンで強くご記入ください。  
■金額の先頭に¥マークをご記入ください。  
■濁点(・)、半濁点(゜)もマスを使用してご記入ください。

お預金目  
該当項目に○をお付けください  
1.当座 2.普通 4.貯蓄 9.その他  
左づめでご記入ください  
金額  
十 千 百 万 千 百 十 円  
0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0

カタカナ  
ユウ)テ"サ"イニク"マーブル  
おなまえ(漢字)  
(有)デザインマーブル

消費税手数料  
550

おなまえ(漢字)  
(有)デザインマーブル 様

カタカナ  
マユノカイ  
おなまえ(漢字)  
真結の会

○振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。  
○やむを得ない事由による通信機器、回線の障害等によって振込が遅延することもありますので、ご了承ください。

おなまえ(漢字)  
真結の会 様

おところ  
福島市五老内 3-1  
日中ご連絡可能なお電話番号  
[Redacted]

株式会社 東邦銀行  
納金  
3. 7. 12  
東邦銀行  
福島市役所支店  
収入印紙  
1. 振込金受取書の場合、  
振込金+手数料5万円  
以上の場合200円貼付  
2. 振込金受取書の場合不要  
3. 当店の本人口座への入  
金は200円貼付

当行をご利用いただきましてありがとうございます

お客様コードNo. [Redacted]

# 請 求 書

29-2

No. 1-1

2021年 4月 30日 締切分 (1)

960-8601

福島市五老内町3番1号

〒960-8068 福島市太田町27-21

有限会社デザインマープル

代表取締役 渡辺浩子

TEL024-533-3913 FAX536-3090

福島市議会 真結の会 御中

お振込先: [Redacted]

毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。

※明細欄は税別金額です。

前回御請求額	御入金額	繰越金額	御買上額	今回御請求額	検	検
0	0	0	11,000	¥11,000		

伝票日付	伝票No	品名	数量	単位	単価	金額
21/ 4/30	2367	真結の会様WEB更新 (3月定例会議分) 消費税等	1.00	式	10,000.0	10,000 1,000
		【合計】 (内消費税等)				11,000 ( 1,000)

【マニュアル】様式第9号

2021/4/31

会派名 福島市議会真結の会 様

受託者 住所 〒960-8068 福島県福島市太田町27-21  
有限会社デザイン・マーブル

代表者 代表取締役 渡辺 浩子

## 委託業務完了報告書

下記委託業務は、このたび完成しましたので届け出ます。

記

委託名	真結の会WEBサイト修正作業 3月定例会更新		
委託金額	¥10,000		
契約年月日	令和3年 4月 15日		
委託期間	着手	令和3年4月15日	履行期限 令和3年4月15日
完成(納入)年月日	令和3年4月15日		

上記業務が完了したことを確認しました。

令和3年4月15日

会派確認者

氏名

菅藤 正臣



# ホームページ修正作業委託業務仕様書

## 目的

WEB サイト公開を通して会派としての調査・活動等を市民の皆様に広く情報発信をする。

定例議会での会派の活動内容を発信するため内容を掲載する。

## 更新内容

令和3年3月定例会議分の会派の活動内容を会報誌掲載として作成し、ホームページへアップロード等の作業を行う。

## 詳細

委託金額	11,000 円 (税込み)
完成 (納入) 期限	令和3年04月15日

福島市議会 真結の会  
会長 鈴木正実

# 御見積書 令和 3年 4月 1日

## 真結の会 御中

ご照会頂きました物件に対し、下記の通り御見積り致します。  
何卒ご用命賜りますようお願い申し上げます。

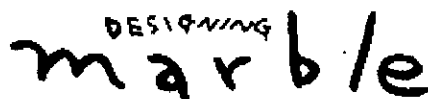
納入場所: 別途御打合せによる

納期: 別途御打合せによる

有効期限: 提出後2週間

取引場所: 別途御打合せによる

御支払条件: 別途御打合せによる



有限会社デザイン Marble

代表取締役 渡辺 浩子 御社営業担当

〒960-8068 福島県福島市太田町27-21

デザイン部024(538)3913 Fax(共通) 024(538)3090

### 「 真結の会様 Webサイト修正作業 」

税込合計金額	¥11,000	税率 10%	消費税額 ¥1,000
--------	---------	--------	-------------

品名・品番	単価	数量	単位	金額
1 ◇Webサイト 修正作業	10,000	1	式	10,000
2 ※会長あいさつ、会報ページ 修正作業を想定しています				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
小計				10,000
特別値引				
税抜合計				10,000

- 備考: 1. 年間保守・更新料は上記金額に含まれておりません。  
 2. Webサイトで使う材料(写真、文書等)はデジタルデータで提供頂きます。  
 3. イラスト作成・写真撮影等の作業が発生する場合は別途料金が掛かります。

※御見積り額は作成時の金額で、新商品の発売等により変動することがあります。



福島市議会

# 真結の会

皆様と心をつ結び、市民目線で、  
真に新しい政治を創造します

## 真結（まゆ）の会

神々の政治、団体に寄ることなく、市民の皆様と同じ目線に立ち様々な政策提言をすることともに、  
新しい環境に取り巻かれている地方議会の在り方を見つめ直し真に開かれた、期待される議会を目指します。

- ▶ 公約・問題
- ▶ 公約の進捗
- ▶ 西沢議員「旬談録」

## 活動のご報告



令和3年3月（会報Vol.17）

▶ 会報

## 福島市議会のご案内



- 市議会だより
- 議案・議決の方法
- 議会投票作業
- 会派日帳等・傍聴案内
- 議院検索システム
- 政務活動費

真結（まゆ）の会へのお問い合わせは

Contact

市政に関するご相談・ご質問等ございましたら、お気軽にお問い合わせください。

TEL 024-533-7613

FAX 024-533-7613



該当するものに○(または✓)を表示します

- 振込金受取書(兼手数料受取書)
- 預金払戻請求書・預金口座振替による振込受付書(兼手数料受取書)

25-

ご振込日 3年7月12日	
金融機関名(漢字)を左つめてご記入ください(東邦銀行の場合記入不要)	
支店名(漢字)を左つめてご記入ください	
銀行	
支店	
東邦銀行あての振込 銀行以外の場合は○をお付けください。	
<input checked="" type="checkbox"/> 東邦銀行 <input type="checkbox"/> 徳金 <input type="checkbox"/> 徳組 <input type="checkbox"/> 農協 <input type="checkbox"/> その他	
ご記入にあたってのお願い	
<input checked="" type="checkbox"/> 太枠の中を黒ボールペンで強くご記入ください。 <input checked="" type="checkbox"/> 金額の先頭に¥マークをご記入ください。 <input checked="" type="checkbox"/> 濁点(・)、半濁点(゜)もーマスを使用してご記入ください。	
預金種目	金額
振込項目に○をお付けください 1. 当座 2. 普通 4. 貯蓄 9. その他 <input checked="" type="checkbox"/> 1. 当座	左つめてご記入ください 十 億 千万 百万 十万 万 千 百 十 円 0 0 0 7 1 0 7 9 0 0 7
カタカナ	消費税込手数料
ユウ)サンキョウインサツシ"ヨ	550
おなまえ(漢字)	
○ (有)三共印刷所 様	
カタカナ	
マユノカイ	
おなまえ(漢字)	
真結の会 様	
おところ	日中ご連絡可能なお電話番号
福島市五老内3-1	

○振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。  
 ○やむを得ない事由による通信機器、回線の障害等によって振込が遅延することもありますので、ご了承ください。

株式会社 東邦銀行

3. 7. 12

東邦銀行 福島支店

1. 振込金受取書の場合、振込金+手数料5万円以上の場合200円貼付  
 2. 振込金受付書の身分不要  
 3. 当店の本人口座への入金には200円貼付

当行をご利用いただきましてありがとうございます



領 収 証

福島市議会 真結の会 様

No. \_\_\_\_\_

★ ¥11,000-

但 令和3年6月 印刷会更新分として

平成30年8月 / 日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等 (%)

収 入  
印 紙

コクヨ ウケ-1097

株式会社デザイン事務所 ●●●●株式会社デザイン マーブル

DESIGNING

marble

代表取締役

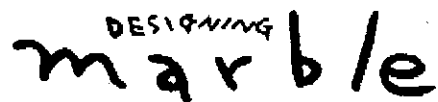
渡辺 浩

〒980-8068 福島市太田町27-21

TEL024-533-3913

請求書	令和3年7月31日
-----	-----------

福島市議会 真結の会 御中



有限会社デザイン Marble  
 代表取締役 渡辺 浩子 御社営業担当  
 〒960-8068 福島県福島市太田町27-21 3F  
 Tel 024(533)3913 Fax 024(536)3090

下記の通り御請求申し上げます。

前月請求額	御入金額	差引繰越額	当月御買上額	消費税(10%)	当月御請求額
			¥10,000	¥1,000	¥11,000

月日	品名・品番	数量	単位	単価	金額	備考
	◇真結の会様WEB更新(6月定例会分)	1	式	10,000	10,000	
税抜合計					10,000	

備考	
お振込先:	

【マニュアル】様式第9号

2021/7/31

会派名 福島市議会真結の会 様

受託者 住所 〒960-8068 福島県福島市太田町 27-21  
有限会社デザインング・マーブル  
代表者 代表取締役 渡辺 浩子

### 委託業務完了報告書

下記委託業務は、このたび完成しましたので届け出ます。

#### 記

委託名	真結の会 WEB サイト修正作業 6月定例会更新	
委託金額	¥11,000 (税込み)	
契約年月日	令和3年7月14日	
委託期間	着手 令和3年7月14日	履行期限 令和3年7月15日
完成(納入)年月日	令和3年7月14日	

上記業務が完了したことを確認しました。

令和3年7月14日

会派確認者 氏名

有藤正臣



# ホームページ修正作業委託業務仕様書

## 目的

WEB サイト公開を通じて会派としての調査・活動等を市民の皆様に広く情報発信をする。  
定例会議での会派の活動内容を発信するため内容を掲載する。

## 更新内容

令和3年6月定例会議分の会派の活動内容を会報誌掲載として作成し、ホームページへアップロード等の作業を行う。

## 詳細

委託金額	11,000 円 (税込み)
完成 (納入) 期限	令和3年7月15日

福島市議会 真結の会  
会長 鈴木正美

# 真結の会様 令和3年7月更新画像

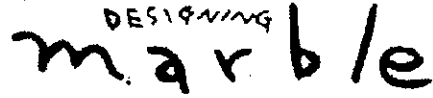


**御見積書** 令和 3年 7月 1日

**真結の会 御中**

ご照会頂きました物件に対し、下記の通り御見積り致します。  
何卒ご用命賜りますようお願い申し上げます。

- 納入場所: 別途御打合せによる
- 納期: 別途御打合せによる
- 有効期限: 提出後2週間
- 取引場所: 別途御打合せによる
- 御支払条件: 別途御打合せによる



有限会社デザイン Marble  
 代表取締役 渡辺 浩子 御社営業担当  
 〒960-8068 福島県福島市太田町27-21 3  
 デザイン部 024(533)3313 Fax(共通) 024(536)3090

**「 真結の会様 Webサイト修正作業 」**

<b>税込合計金額</b>	<b>¥11,000</b>	税率 10%	消費税額 ¥1,000
---------------	----------------	-----------	----------------

品名・品番	単価	数量	単位	金額
1 ◇Webサイト 修正作業	10,000	1	式	10,000
2 ※6月定例会追加作業				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
<b>小 計</b>				10,000
<b>特別値引</b>				
<b>税抜合計</b>				10,000

- 備考：1. 年間保守・更新料は上記金額に含まれておりません。  
 2. Webサイトで使う材料（写真、文書等）はデジタルデータで提供頂きます。  
 3. イラスト作成・写真撮影等の作業が発生する場合は別途料金が掛かります。

**※御見積り額は作成時の金額で、新商品の発売等により変動することがあります。**

該当するものに○ (または✓) を表示します

振込金受取書 (兼手数料受取書)

預金払戻請求書・預金口座振替による振込受付書 (兼手数料受取書)

39-1

ご指定日 23年9月10日	
お振込先 金融機関名(漢字)を左づめでご記入ください(東邦銀行の場合記入不要) 銀行 支店名(漢字)を左づめでご記入ください 東邦銀行あての振込 銀行以外の場合は○をお付けください。 東邦銀行	
ご記入にあたってのお願い ■ 太枠の中を黒ボールペンで強くご記入ください。 ■ 金額の先頭に¥マークをご記入ください。 ■ 濁点(・)、半濁点(゜)もマスを使用してご記入ください。	
預金種目 振当項目に○をお付けください 1.当座 2.普通 4.貯蓄 9.その他 口座番号	金額 十位 億 千万 百万 十万 万 千 百 十 円 Y 7 7 6 0 0 0
カタカナ カフ" ) シ シ ワ ク リ イ テ ィ セ ン ター	海陸送込手数料 Y 5 5 0
おなまえ(漢字) 株式会社 進和クリエイティブセンター	様
カタカナ マ ヌ ノ カ イ	様
おなまえ(漢字) 真結の会	様
おところ 新潟市五元内町 2-1	日中ご連絡可能なお電話番号 [Redacted]

○振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。  
○やむを得ない事由による通信機器、回線の障害等によって振込が遅延することもありますので、ご了承ください。

 株式会社 東邦銀行

出3納  
3. 9. 10  
東邦銀行  
新潟市役所支店

収入印紙  
1. 振込金受取書の場合、  
振込金+手数料5万円  
以上の場合200円貼付  
2. 振込金受取書の控え可算  
3. 当座の本人口座への入  
金は200円貼付

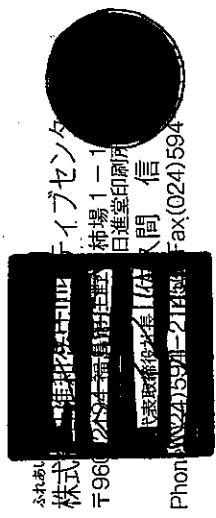
当行をご利用いただきましてありがとうございます

請求日平成 23 年 7 月 19 日

請求書

F. 960-9601  
 福島市五老内町 3-1  
 福島市議会議長 夏結の会様

**業務内容**  
 印刷物を中心とした企画プランニング、デザイン、コピーライティング、編集、取柄執筆、挿影、イラストレーション、外国語翻訳、テープ起こし/ライイト、各種広告物、POP、出版・刊行物の企画、編集、制作、CI計画、映像ソフトの企画・制作、各種催事の企画・設計・施工



品名	規格	数量	単価	金額	備考
会報 Vol. 8 制作費	(写真撮影)	1 冊		160,000	60
<b>合計金額</b>				160,000	
<b>消費税等</b>				16,000	
<b>税込合計金額</b>				176,000	

伝票No 0701

上記の通りご請求申し上げます。(お振込先)

発行責任者：鈴木正実  
福島市五老内町3番1号  
TEL▶024-533-7613  
FAX▶024-533-7613  
URL▶https://www.f-mayu.jp/



この印刷物はユニバーサルフォントを使用しています。

写真：夏の信達平野

# 真結の会

まゆのかい

まゆのかい  
綱領

市民の皆様と真に心をつなぎ、人々が生き生きと、そして心穏やかに暮らせる県都・ふくしま、県境を越えた広域圏域のリーダーにふさわしい中核市・ふくしまの実現を目指す。  
市民の皆様と同じ目線に立ち様々な政策提言をするとともに、厳しい環境に取り巻かれている地方議会の在り方を見つめ直し真に開かれた、期待される議会を目指す。



真田 広志

尾形 武

二階堂 武文

六戸 一照

斎藤 正臣

阿部 亨

鈴木 正実

川又 康彦

根本 雅昭

## 会長あいさつ

### 感動の五輪を願う

鈴木 正実

まもなく東京オリンピックが開幕します。コロナ禍の中、観客数を制限、あるいは無観客にしての開催となりそうです。多くの国民が感染再拡大を不安に思い「中止」「延期」「無観客」などと声を上げ、専門家からも感染リスクが高いと様々な提言を

しました。そうした声にもかかわらず、当初から開催ありきとしてきた政府や大会組織委員会、IOCなどに疑問を感じない訳ではありませんが、その一方で選手たちは憧れの舞台での活躍を目指し、懸命に努力を重ねています。オリンピック・パラリンピックの開催に当たり、選手たちには最高のプレーを通し、未来を担う子供たちや多くの人に感動や勇気、夢や希望を与えていただけることを願っています。

## 6月定例会議の報告

令和3年6月定例会議は6月1日から21日まで開かれ、当初議案として、令和3年度福島市一般会計補正予算等の議案25件及び報告9件を可決しました。

議案第68号令和3年度福島市一般会計補正予算は歳入歳出予算及び地方債の補正で、総額8億1千7百万円余を追加するものです。その財源には、国・県支出金4億7千6百万円及び地方債1億4百万円のほか、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金1億5千万円余を追加し、差し引き8千6百万円余には繰越金が充当されます。

歳出補正の主な内容は、第11次新型コロナウイルス対策拡充にかかる経費が計上されるほか、凍霜害により被害を受けた農家の営農継続を支援するための経費、自治体版マイナポイント実証事業に取り組むための経費、消防団活動の安全確保を充実させるための経費等が計上されました。

さらに、会議の期間中第11次新型コロナウイルス感染症対策等の追加議案10件が提出され、原案通り可決・同意・承認しました。また、川又康彦議員、斎藤正臣議員、六戸一照議員の3名が、一般質問を行いました。

## 新庁舎西棟建設調査特別委員会の報告

将来の人口減少等の社会変化を見据え、持続可能な（仮称）市民センターとしての新しい西棟の基本設計の策定完了にあたり、委員長報告を行いました。ライフサイクルコストの算出や、新型コロナウイルス感染症等の危機事象への対応の視点も加え、議場レイアウトや基本的な議会関係諸室の配置や円滑な議会運営に必要な設備について、また、市民利用の視点から、細部に至るまで、検討を重ねて参りました。

5つのコンセプトとして「市民が身近で愛着を感じる」「本市の魅力を発信し、市民との共創による整備」「様々な世代や障がい、性の多様性にも配慮」「本市中心部の安全・安心のよりどころとなる防災機能（避難所）の整備」「持続可能な社会の実現を目指す、地球環境に配慮したエネルギー源の採用」を掲げ、今後、実施設計や建設事業の内容、管理運営方法等においても議会として関わって参ります。

# 常任委員会の報告

## 総務常任委員会

【穴戸 一照・尾形 武・鈴木 正実】

【財務部】市衛生処理場内の施設改造工事において、電気設備（受変電設備・運転操作設備・計装設備・監視制御設備）3億8,500万円、機械設備4億5,045万円（希釈水設備・水処理設備・給排水設備・放流設備）で工事請負契約が締結されました。



閉校以来遊休施設となっている旧茂庭小学校敷地校舎等について、公有財産の有効活用を図るため、1億7,900万円余で処分します。処分先は、電気工事業等を営む市内企業。茂庭地区の活性化並びに地域振興に寄与する事業者を広く公募し、市公有財産活用事業者選定委員会による提案内容のプレゼンテーション及びヒアリングにより選定しました。事業内容は風力発電関連産業に必要な人材の育成として、エンジニアトレーニングセンターの開設・運営です。風力発電のメンテナンス人材育成することは、先進性や発展性に期待できる分野であることが評価され施設供用開始予定は令和4年1月です。

【消防本部】消防団設備整備事業として250万円余で、消防団活動時における消防団員の安全を確保するため、救命胴衣350着（1着5千円）を水害想定して、第3・5・6・7・8・9・10・11・12・16・33の各分団に配備。チェーンソー防護用チャップス43着（1着1万2,300円）を全分団各1着配備するものです。

福島市議会には4つの常任委員会があり、あらかじめ決められた担当所管について、少人数で集中的に審議を尽くすために設置された委員会です。それぞれが所管する事務の調査、議案、請願、陳情などの審査を行っております。なお、【 】内は、それぞれの常任委員会における当会派の所属議員名です。

## 経済民生常任委員会

【二階堂 武文・阿部 亨・川又 康彦】

【市民・文化スポーツ部】

新型コロナウイルス感染症の影響により担税力を著しく喪失したと認められる者に対して、国民健康保険税の減免を行えるよう、一部を改正する条例制定がありました。事業収入等のいずれかの減少額（保険金・損害賠償等により補填されるべき金額を控除した額）が前年の事業収入等の額の10分の3以上であること、減少することが見込まれる事業収入等に係る所得以外の前年の所得の合計額が400万円以下であること等、様々な条件により免除の割合が決定されます。



【農政部】4月に発生した凍霜害により被害を受けた圃場に対して、被害の影響を最小限に抑えるために、必要な資材の購入を支援するものとして2,100万円を、次期作付けのための防霜資材購入と不要枝等の剪定に要する追加管理経費を支援するものとして8,720万円の凍霜害特別対策事業費を計上しました。

【商工観光部】企業立地促進条例に基づき、奨励措置として、立地企業に対して「用地取得助成金」「オフィス等賃貸助成金」「雇用奨励助成金」「転入支援助成金」を様々な条件等により助成率、上限額、交付対象期間が定められ、交付するものとしました。

## 文教福祉常任委員会

【斎藤 正臣】

【健康福祉部】新型コロナウイルス変異株による感染が各地で急速に拡大していることから、陽性反応者の濃厚接触者のみならず広く接触者のPCR検査をするために、福島市保健所にて月5,000件の検査費用を6ヶ月分委託するため3億円のPCR検査事業費が採択されました。なお、国が事業費の半額を負担します。



【教育委員会】今年度各学校で実施を予定している修学旅行、宿泊学習、遠足及び校外活動について、今後の新型コロナウイルスの感染の状況により、中止した場合に発生するキャンセル料、企画料及び観覧料等を市が負担することで、学校において実施に向け最大限取り組むことが可能となるとともに、保護者の負担軽減を図るため3,000万円の学校教育運営費【新型コロナウイルス感染症対策費】が採択されました。

【子ども未来部】魅力ある子育て環境の整備により、子どもが福島市に育ってよかったと誇りを持ち、「子育てするなら福島市」と称されるよう、子どもの育ちを支援するための基本理念を定め、市と地域の役割を明らかにし、市全体で子ども・子育て支援のための施策を総合的・継続的・安定的に推進することにより、福島市に子どもの笑顔があふれる社会を実現することを目的とした福島市子どものえがお条例制定が採択されました。

## 建設水道常任委員会

【真田 広志・根本 雅昭】

【都市政策部】令和3年福島県沖地震により、「一部損壊」が生じた世帯に対し、日常的に不可欠な部分を応急的に処理した費用の一部を補助するため、3億5,900万円余を追加補正します。国の社会資本整備総合交付金について当初予算を上回る内示があったことから、ストック総合改善事業費として1億2,300万円余を計上し、所窪団地3・4号棟のエレベーター改修、由添団地5・6号棟の外壁改修等市営住宅の改修を進める他、4,100万円余を計上し市営入江町アパートなどの除去事業を行います。



【建設部】現在保有する除雪ドーザは取得後22年が経過し、補修用品の供給期限が過ぎているため、経年劣化に起因する損傷等が発生した場合、降雪時に稼働不能になることが考えられることから、将来にわたって安定的に冬期間の円滑な道路交通を確保し、市民生活の安全性、快適性の向上を実現する目的で新たに取得します。

【環境部】福島市衛生処理場はし尿・浄化槽汚泥（農集排汚泥含む）処理施設であり、稼働開始から58年が経過するなど古い処理方式であるため、処理過程で発生する汚水を隣接する終末処理場で処理しなければ、法令の水質基準を満たす事ができない状況にあります。そのため衛生処理場単独で処理できるよう、福島市衛生処理場場内施設改良工事を行い、施設改造と併せ施設の延命化を図ります。

## 当会派から二つの意見書を提出

詳細はQRコードをご覧ください

### 凍霜害被害による営農継続・再建への支援を求める意見書

今春、本市の桜は平年より2週間以上早く、観測史上最速の3月末に開花宣言された。それと同様に、本市特産の果樹類においても、平年より10日早い4月上旬に開花となった。その一方で、4月10、11、12日の3日間、さらに追い打ちをかけるように、27日にも朝の最低気温がマイナス2度Cからマイナス5度Cと観測され、未曾有の凍霜害に見舞われた。

5月20日現在、本市の被害額は5億2,700万円で、日本なし151ヘクタール3.8億円、もも33ヘクタール1億円、リンゴ25ヘクタール0.3億円の被害額となるなど、昭和56年以来の甚大なものとなった。今後生育調査が進むにつれて、その他品種作物を含め被害がさらに拡大するものと懸念される。

この度の凍霜害被害は、本市基幹産業である農業の中でも、全国に出荷販売している果樹産地にとっては大打撃である。今後農業者の営農意欲の低下を防止し営農活動継続を図り、「果樹王国ふくしま」の産地持続・発展のため、一日も早い、手厚い再建支援策が望まれる。

よって、政府においては、被災農業者が意欲をもって営農継続・再建する万全の支援策として、次の措置を講ずるよう強く要望する。

- 一 次年度の栽培に向けた管理作業、資材購入(肥料・農薬)に対する十分な支援助成を講ずること
- 二 今後の防霜対策に必要な燃料資材や被害軽減資材、防霜ファンの購入に対する支援の拡充を講ずること
- 三 果樹共済、収入保険掛金の負担軽減の拡充を図り、加入しやすい制度設計を講ずること
- 四 経営持続資金対策として無利子融資制度を適用し、営農継続・再建への充分なる金融支援策を講ずること



以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

### 東京電力福島第一原子力発電所構内保管の多核種除去設備等処理水の海洋放出に関する意見書

政府は、本年4月13日に開催した廃炉・汚染水・処理水対策関係閣僚等会議において、東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所構内で保管されている多核種除去設備等で処理した水の海洋放出を決定した。

東日本大震災から10年が経過し、原発事故前の暮らしを一步一步取り戻しつつある中、真の復興を目指すうえで決して看過することができない一方的な措置である。

福島復興と廃炉については両輪として進めていくことが重要であり、そのためにも、国が前面に立ち、責任を持って、科学的根拠に基づいた処理水の取り扱いの妥当性と安全性を国内外へ発信し、県民はもとより国内外の理解を得ることが必要不可欠である。

また新たな風評被害を懸念する県内の農林水産業や観光業、製造業など幅広い関係者にこれまで以上に実効性ある風評対策を具体的に示し取り組むことが重要である。

よって、国においては、次の事項について誠実に対応されるよう強く求める。

記

1. 処理水の処分については、福島での処分を前提とすることなく、地方公共団体や農林水産業者を始めとした幅広い県内関係者にこれまで以上に丁寧な説明をし、関係者及び国民の理解と合意を得た上で行うこと
2. 漁業者や農林業者、観光業、製造業など幅広い県内産業界、県民が懸念する新たな風評被害については、これまでの風評被害対策を抜本的に見直し、強化するとともに、国が前面に立ち販路拡大にあたるなど県民が将来にわたって納得できる具体的で実効性のある対策を国の責任において示し理解を得ること



以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する

## 本市の被害額5億円超

	栽培面積	被害面積	被害見込額
日本なし	395.80ha	151.00ha	389,823千円
もも	615.90ha	33.00ha	103,303千円
りんご	486.5ha	25.00ha	31,936千円
おうとう	36.60ha	0.50ha	1,272千円
ぶどう	51.50ha	0.20ha	712千円
合計	1,586.30ha	209.70ha	527,046千円

(5月27日現在)

## 当会派で農作物凍霜害被害3地区の現地調査を実施

(4月30日)

### 「ナシ全体で約8割の減収見込み」

#### 野田地区

阿部哲也さんは、1.2haのナシ園を経営。4月11日は早朝3時頃から気温が氷点下3度で、固形燃料を焚くなどしたが効果が出せなかったといいます。ほぼ満開だった主力品種の「新高(にいたか)」「豊水」「二十世紀」などで花が枯死して、残った実も品質の低下が懸念されています。ナシ全体で約8割の減収を見込みます。当初から収入保険には加入とのことですが、「今年の収入で来年度生活するので、低利融資よりも給付がありがたい」と話されました。



### 「ふじ」は低い枝のほとんどが被害

#### 飯坂町平野地区

飯坂町平野の田島茂さんのリンゴ畑を訪れました。広さ30aで「ふじ」「王林」を栽培しています。平野地区の南部を流れる八反田川のすぐそばで、堤防より低くなった畑に冷気が留まったといいます。高さ150センチより低い枝のほとんどが被害を受けました。良質の実になる中心花はほぼ全滅、今後は中心花を取り巻く側花の摘果を進めるといいます。田島さんは「自然相手なので致し方ない。しっかり管理し、何とか生産します」と話していました。



### 被害がひどい主力品種「あかつき」

#### 飯坂町湯野地区

福島市産モモの主力品種「あかつき」を栽培する飯坂町湯野の横江義洋さんのモモ畑を視察しました。摺上川沿いにあるモモ畑は広さ40aで「あかつき」や早生種の「はつひめ」、「日川白鳳(ひかわはくほう)」などを栽培しています。特に「あかつき」の被害がひどく、まったく実をつけていない枝も見られました。川に向かって一段低くなった地形は、冷気がたまりやすいといえます。横江さんは「状況を見ながら摘果しますが、まったく期待できません」と話していました。





# 6月定例会議一般質問(抜粋)

今回の6月定例会議において、当会派からは川又康彦議員、斎藤正臣議員、宍戸一照議員の3名が、当面する市政各般の課題について質問をいたしました。

## 駅前でのワクチンの集団接種を要望

多くが働いている64歳以下のワクチン接種を確実にできるだけ早く進めるために、飲食店や職場に近い駅前の旧中合などでワクチンの集団接種を行うことの必要性を当局に質しました。市では旧中合3階での実施を検討したが接種時に密になるなどが懸念されたため実施しないこととしたとの回答でした。64歳以下のコロナワクチン接種を早く進めることでコロナ感染症自体を抑えるためにも旧中合など駅前での集団接種が必要であることから、岡山市など百貨店での実施例を示し、改めて旧中合での集団接種の実施を要望しました。

## 防犯カメラ設置の補助支援事業について質問

中心市街地において、居酒屋等の飲食店による客引き行為やマナーやルールを守っていないスケートボーダーが増加しています。それらの迷惑行為等の抑止力となりうる防犯カメラの設置について伺いました。商店街等の公共団体が、防犯カメラの設置及び運用に関するガイドラインに即して設置する際の支援として、地域コミュニティ等支援事業等の既存の制度又は新規の制度において、補助の対象とすべきであることを質したところ、今年度の地域コミュニティ等支援事業の補助対象とする旨、説明がありました。

## 民家園内旧広瀬座の活用保存計画を質問

民家園内旧広瀬座の活用保存計画について伺いました。当局からは、「旧広瀬座については活用保存計画の策定を進め、令和4年度から再整備事業に入り耐震工事や保存修理を行い、令和6年度中の再オープンを目指します。また、広瀬座西側に10台程度駐車できる駐車場を整備して、障がいを持つ方や高齢者に配慮する思いやり駐車場を整備。民家園内の通路等の段差を解消する等危険個所の改善に努め、景観と調和を図り利便性向上のバリアフリー化を進めます」と回答がありました。

## 経済民生常任委員会の所管事務調査 「有害鳥獣による農作物被害対策に関する調査」 「委員長報告」→市へ政策提言



経済民生常任委員会では、市が有害鳥獣対策事業を推進する中、特にイノシシとニホンザルによるさらなる対策が必要であることから、昨年10月から「有害鳥獣による農作物被害対策」に関する調査を実施してきました。この6月定例会議で委員長報告を発表して承認を得た後、木幡浩市長に対して「政策提言」を行いました。

提言は大きく3項目で、①有害鳥獣被害対策の体制づくり②有害鳥獣を農地へと寄せ付けないための環境整備③有害鳥獣対策へのICTの活用、についてです。

特に、①については、集団環境診断に積極的に取り組み、地域全体で課題や情報を共有し、解決策を見いだす体制の構築です。そのためには、指導員体制の強化とともに地域のリーダーを担う人材を得るため、その育成に取り組むことです。

さらに、②では餌場となっている放任果樹や収穫残渣の解消、地域と連携した耕作放棄地の解消、河川を管理する国・県と連携を強化して河川周辺の整備を進めることです。

③のニホンザルによる被害対策における活用では、現在の35群すべての群れに発信機を付け、群れごとの対策を講じるべきであることを提言しました。

この提言書提出には、正副議長と共に経済民生常任委員会の正副委員長が出席しました。



今回の質問の全体内容は、福島市議会ホームページ【<http://www.city.fukushima.fukushima.jp/site/gikai/>】の「議会議録画継」でご覧いただけます。

**尾形武**  
おがたけし  
相談役  
●副議長  
●総務常任委員  
松川町浅川字大古内9番地  
TEL 548-7683

**宍戸一照**  
しじのかずてる  
顧問  
●総務常任委員  
●監査委員  
荒井字上町裏10番地  
TEL 593-1035

**鈴木正実**  
すずきまさみ  
会長  
●総務常任副委員長  
●新庁舎西棟建設調査特別委員長  
飯坂町平野字林添1番地の101  
TEL 543-1218

**阿部亨**  
あべとおる  
政調会長  
●経済民生常任委員  
●新庁舎西棟建設調査特別委員会副委員長  
庄野字太夫五郎内東9番地の14  
TEL 591-2636  
<http://abe-forum.net/>

**二階堂武文**  
にかいどうたけふみ  
総務会長  
●経済民生常任委員長  
町庭坂字内町51番地の2  
TEL 591-1138  
<http://rikaidou.net/>

**真田広志**  
さなだひろし  
幹事長  
●建設水道常任委員  
●新庁舎西棟建設調査特別委員会  
松浪町1番15号  
TEL 526-3201

**根本雅昭**  
ねもとまさあき  
総務会副会長  
●建設水道常任副委員長  
●議会運営委員  
渡利字七社宮39番地の1  
TEL 070-509616801  
<https://m-nemoto.com/>

**斎藤正臣**  
さいとうまさおみ  
政調会副会長  
●文教福祉常任委員  
●議会運営委員  
渡利字七社宮5番地の1  
ヴェルロード七社宮301  
TEL 521-2342

**川又康彦**  
かわまたやすひこ  
副幹事長  
●経済民生常任委員  
●議会運営副委員長  
飯坂町字湯町25番地  
TEL 542-4251